18 松江市地域交通基盤整備プロジェクト（共同配車）｜株式会社HEARTSリージョナルディベロップメント

プロジェクト概要	松江市においてタクシー事業者2社が連携し、共同配車体制を構築するとともに、電話および地域配車アプリからの配車受付を外部コールセンターへ委託する。24時間365日の配車体制を整備し、効率的な配車運営と安定した供給体制を確立することで、地域交通の持続性向上と利用者利便性の向上を目指す。

課題

- 地域ではバス路線の減少によりタクシーの役割が高まる一方、タクシー事業者の減少や人材不足が進んでいる。電話配車は減少傾向にあるものの高齢者利用を考えると完全に廃止することは難しく、オペレーター配置による人件費負担が大きい。また大手配車アプリの手数料負担も経営課題となっている。

取組内容

【共同配車組織の立上げ】

- タクシー事業者2社で共同配車体制を構築し、アライアンス配車を導入
- 配車依頼を複数事業者で共有し、最も近い車両を配車する共同運用を実施
- 電話配車および地域配車アプリからの受付を外部コールセンターへ委託
- 365日24時間の配車受付体制を構築し、安定した配車サービスを提供
- 地域版配車アプリを整備し、電話配車からアプリ利用への段階的移行を推進
- 従業員教育を実施し、共同配車オペレーションの運用を標準化
- 2026年10月から共同配車を開始

【プロモーションによる利用促進】

- 地域住民向け広告やポスター、チラシ、ノベルティ配布、タクシーラッピング等により認知拡大と利用促進を図る

事業要件

- システム統合による業務効率の向上（共同化）

技術要件

- タクシー共同配車業務運用ガイドライン

効果

- 共同配車と外部コールセンター委託により、配車業務の効率化と人件費削減を実現する。24時間体制の安定した配車受付により利用者利便性が向上し、取りこぼしの減少が期待される。さらに地域配車アプリの普及により外部配車アプリへの依存を低減し、地域主体の持続可能な交通サービスの確立につながる。

事業実施自治体・エリア

島根県 松江市

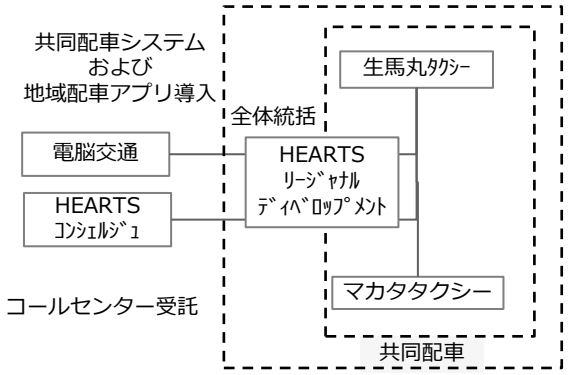
交通事業者

タクシー：生馬タクシー、マカタタクシー

アプリ・システム等

- ■ アプリ・システム：配車管理システム DS/地域配車アプリ
- ■ データの取得方法：ー
- ■ データの活用方法：ー

座組



スケジュール

5月	要件定義
6～9月	配車システム/地域配車アプリ導入 プロモーション実施
10～2月	共同配車（外部委託）実施
2月	効果測定

Copyright © 2026 by MLIT. All rights reserved.